



KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB

2022. **11**月号

鹿児島ワイズメンズクラブ No. 383

国際会長：K.C.Samuel [インド] フェロウシップとインパクトで次の100年へ
Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT

アジア太平洋地域会長：Shen Chi-Ming [台湾] 新しい時代とともに、エレガントに変化を
Elegantly Change with New Era

西日本区理事：田上 正 [熊本むさし] 原点を知り将来に生かす!
Know the origin and utilize it in the future!

九州部部长：今村 格 [熊本クラブ] 熱意をもって、自クラブ活性化に貢献しよう。
Let's contribute to activate your club with enthusiasm.



SDGsに取り組みながら、クラブの未来を創造しよう!
Let's create the future of the club while working on the SDGs!

鹿児島クラブ会長
松永 英明

2022年10月例会報告

鹿児島クラブ 中堀 清哲

10月1日に熊本での3年ぶりの対面方式での九州部会に参加しましたが、多くのワイズの皆さん方と直接お会いできた喜びでウキウキした私の気持ちが記念講演で吹き飛ばされました。NPO法人「トナリビト」代表の山下祈恵女史による講演を拝聴して私は頭をガツンと叩かれた思いでした。親に頼る事が出来ない若者たちの支援を覚悟をもって実行されている彼女の講演はアメリカでの実体験、今の日本(熊本中心)の現状の報告がなされ、多くの参加者の心に響く内容でした。これを「聴いただけでも熊本に来た甲斐があった」と私は思いましたが、松永会長のお計らいで鹿児島クラブの皆さんにも山下さんの卓話を聴いて頂ける10月例会となりました。国際交流センターに鹿児島クラブのメンバーは集り、オンラインで山下さんから卓話を頂きました。数週間後に再びお話を聞くに付け、自分の心の中に再び感動と覚醒が沸き起こってくるのを感じました。学びが多くありました。もっと他にも鹿児島の方々にも聴いてもらいたいものです。その他に次期会長には徳田ワイズがお引き受けくださることが全会一致で承認されました。また、皆さんで徳田次期会長をお支えしましょう。



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

vol.
05

会長通信

鹿児島クラブ会長 松永 英明



SDGsに取り組みながら、クラブの未来を創造しよう!
Let's create the future of the club while working on the SDGs!

日頃のワイズダムへのご奉仕に心より感謝申し上げます。

10月の例会は、九州部部会で記念講演をしていただきましたNPO法人トナリビト代表の山下祈恵さんをリモートではありましたがお招きしまして「親を頼れない若者達の現状」と題して卓話をしていただきました。この話を聞いた時に、日本は裕福で平和ではない。この現実から目を背けている自分に悲しさ、悔しさを感じました。ワイズの目的とはいったい何だろう。ワイズは誰に奉仕すべきなんだろうと、学びの多い卓話でした。

改めて奉仕をすることとはどんなことなのでしょう。「人にして欲しいと思うことを、人にもしてあげなさい。」との言葉のように、弱い立場の人の側からものを見ることを試してみましょう。弱い人を護り、励まし、出来ることから始めて、見返りを求めない愛の行動が奉仕といわれる行動と言えるのではないのでしょうか。YMCAの活動に奉仕しながら、その活動に対して達成できた喜びがもてれば素晴らしいことです。環境を守り地球の温暖化を防ぐこと、ワイズメンに出来ることを見つけて貢献することが奉仕につながるのです。マイ箸やコップを持ち歩くこと、エコカーに乗り換えること、太陽熱や風力を利用すること等々、自分に出来る環境対策は、その立場において十分な社会的な奉仕活動なのではないのでしょうか。

最後に12月3日土曜日に「第13回鹿児島YMCAインターナショナル・チャリティーラン2022」が鹿児島ふれあいスポーツランド芝生広場で開催します。出席予定の皆様、大いに楽しみましょう。怪我には気をつけてください。また、コロナが増えてきています。どうぞご自愛くださいませ。

vol.
05

理事通信

西日本区理事 田上 正



原点を知り将来に生かす!
Know the origin and utilize it in the future!

朝夕が冷えてきて一日の寒暖差が大きくなってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか？今年の冬はインフルエンザとコロナが流行するという予想もあり、ダブル予防接種をされている方もおられることでしょう。24日の中部部会は前日の前夜祭からリアルで開催されました。ホストクラブの金沢クラブの創立75周年記念例会も同日開催でしたので、中部の団結と金沢クラブのEMCへの健闘を見ることができました。特別講演は復元画家末松智氏による「復元画でよみがえる金沢城と藩士たち」でした。また山内ミハル部長の教え子さんグループのフラダンス、および西日本区フラガールのコラボも楽しませていただきました。

アジア・太平洋地域では9月23日にEMCセッションを開催されました。京都トップスクラブの牧野篤文ワイズに西日本区の成功例として同クラブの取り組みを紹介していただきました。

10月1日に九州部部会が熊本市で開催、NPO法人ナリビトの山下祈恵氏に「親を頼れない若者たちの現状」の講演をお聴きしました。懇親会では久々に密の会となり、熊本城のライトアップを楽しみながら交流を深めました。今村格部長とその後コロナに罹患された方はいないかと心配していました。

10月8日は大阪市で中西部部会が開催されました。福島眞一部長の計らいで私の講演「救命から看取りまで」をしましたが、ワイズ以外の方々が大勢来られたのでワイズの宣伝もさせていただきました。木谷悦子氏のクロマチックハーモニカの演奏は素晴らしく感激いたしました。

10月15日は彦根市でびわこ部会が開催されました。会場が結婚式場でしたので林宏一部長がゴンドラで天井から降りてこられたのはびっくりでした。「美と不思議の世界」と題して世界の昆虫収集家白井仁司氏の講演と世界中の珍しい標本を見せていただきました。

10月22日、23日は熊本城彩苑と阿蘇キャンプを会場にして第2回役員会を開催しました。ワイズの将来につながる重要な議案や協議案を話し合うことができました。議事録がまとまりましたら報告いたします。懇親会に阿蘇クラブの皆さんも参加いただき、赤牛の丸焼きをごちそうになりました。

楽しみにしていた台北で11月15日から17日に予定されていたワイズメンズクラブ国際協会創立100周年祝会(台北)は来年の3月10-12日に延期になりました。オミクロン株の感染は9月初旬にピークとなり徐々に収束に向かったと思ったのも束の間、再び勢いを取り戻そうとしています。油断せず、感染対策を十分に取ってまいりましょう。

鹿児島YMCAとの協働

鹿児島クラブ 中堀 清哲

鹿児島YMCAと共同で、去る10月16日(日)に世界食糧デーの街頭募金を天文館通アーケード入り口に於いて、11月6日(日)に谷山ヘリポート周辺に於いてゴミ拾いを行いました。いずれも参加者は徳田ワイズ、松若ワイズ、新内ワイズ、私の4名でした。街頭募金はコロナ禍の影響で永らく実施しておりませんでしたから、新鮮でした。ゴミ拾いはYMCAのチアダンスの皆さんとそのご父兄方、YMCA法人賛助会員の方々約80名が参加されました。いずれも1時間ほどの活動でしたが、成果は「大」でした。YMCAを介して様々な方々との活動は清々しい気持ちになれます。ゴミ拾いに関してはマイクロプラスチックの問題を身近な問題として再認識する良い機会となりました。昨年以上にゴミが集まりましたよ。



天文館での街頭募金



天谷山ヘリポートでのゴミ拾いの成果!

10 October 定例会報告

日時：令和4年10月25日(火) 18:30～20:30

場所：鹿児島市国際交流センター
2階 研修室2

出席者：9名

司会者：中堀

9月例会の記録

クラブ在籍者	10名
出席者	8名
メネット	0名
コメット	0名
ゲスト	1名
ビジター	0名
メイクアップ	0名
9月出席率	90%

11 November 企画例会報告

日時：令和4年11月8日(火) 19:00～20:30

場所：Zoom

出席者：中堀、園屋、徳田、松若、新内、大平、松永

今月の樹 ケヤキ(欒)



ケヤキ(欒、学名: Zelkova serrata)は、ニレ科ケヤキ属の落葉高木。ツキ(槻)ともいう。日本では代表的な広葉樹の一つで、枝ぶりが整った樹形が好まれて植栽や街路樹にも使われる。材は建築材として良材で、寺社建築によく使われる。朝鮮半島、中国、台湾と日本に分布し、日本では本州、四国、九州に分布する。暖地では丘陵部から山地、寒冷地では平地まで自生する。自然分布の他に、人の手によって街路や公園、人家のまわりにも植えられたものもよく見られる。日本では特に関東平野に多く見られ、屋敷林に使われることが多い。秋には紅葉や黄葉が見事である。



今月の聖句

キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。

コロサイ 3章 15節

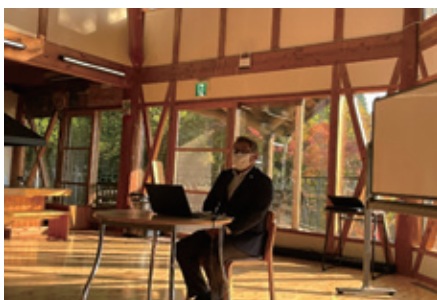


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



秋季三水会へ参加

11月10-11日熊本YMCA阿蘇キャンプにて秋季三水会に参加しました。各YMCAから若手のメンバーが集まりテーマに沿ったディスカッションや情報交換を行い、交流を図りました。2日目は、熊本地震震災ミュージアム、益城総合体育館等を見学し、震災当時の様子、そこからどのように立て直していったのか等現地の方々からのお話を伺うことができました。



写真左上：阿蘇キャンプ
写真右上：熊本YMCA本館
写真左下2枚：旧東海大学
阿蘇キャンパス

3年ぶりにおはら祭に参加

3年ぶりにおはら祭「ダンスおはら21」に参加しました！3歳から高校生まで総勢200名のスクール生が祭りに華を添えました。「最後まで踊りきった！楽しかった！」と感想をのべるこどもたちだけでなく、保護者の方々からも「チームが一つになり踊っている姿に胸がいっぱいになりました。」と嬉しい声をいただきました。



鹿児島YMCA 大平 さやか